

 評価のポイント

CL-Ⅱ. 看護実践能力：ケアする力

[23-2] 小児周手術期の看護の実際

① 全身麻酔で手術を行った小児に生じる術後の合併症を 3 つ挙げ、それぞれの合併症の観察項目と予防のためのケアについて説明してください

全身麻酔の手術を受けた小児は、麻酔や気管挿管管理に伴う呼吸抑制や気道閉塞、分泌物貯留による無気肺や肺炎が挙げられます。また、麻酔による体温中枢の変調や環境温による低体温、術後嘔気・嘔吐（PONV）などに留意する必要があります。具体的な観察項目や予防のためのケアについては、スライドを参考にしながら根拠をもって説明できるようにしましょう。

② 手術を受ける小児と家族への看護について、個人または施設での取り組むべき事柄と理由を考えてみましょう

個人または施設で取り組むべき事項については、様々な視点から考えて頂ければよいと思いますが、自部署・自施設の現状と課題に応じて、具体的に明文化し、チームメンバーと協力しながら取り組むようにしましょう。